



整備前（平成 19 年 6 月）

武蔵浦和駅第 1 街区第一種市街地再開発事業／埼玉県さいたま市

武蔵浦和駅第 1 街区第一種市街地再開発事業で、グラウンド、駐輪場、駐車場、アパートなどが立地していた整備前の低未利用地には、都市機能を凝縮した駅前広場、区役所・図書館をはじめとした多機能な公共施設、歩行者デッキ、商業施設、住宅を建設。さいたま市副都心の玄関口にふさわしい顔に生まれ変わりました。周辺道路も整備され、駅周辺の渋滞解消にも寄与しています。

当事業地区は「先工区」「後工区」に分割した段階的整備によって、事業の円滑化を図りました。また、生活文化都市の拠点となる統一的な景観を創り出すガイドラインの策定によって、洗練されたものになっています。

＜武蔵浦和駅第 1 街区第一種市街地再開発事業＞
 施行面積：約 3.0ha
 事業期間：平成 20 年度～平成 28 年度（予定）
 （工事期間：平成 22 年度～平成 28 年度（予定））

タイムトリップ



先工区整備後（平成 25 年 2 月）



西側景観



駅前広場・歩行者デッキ夜景